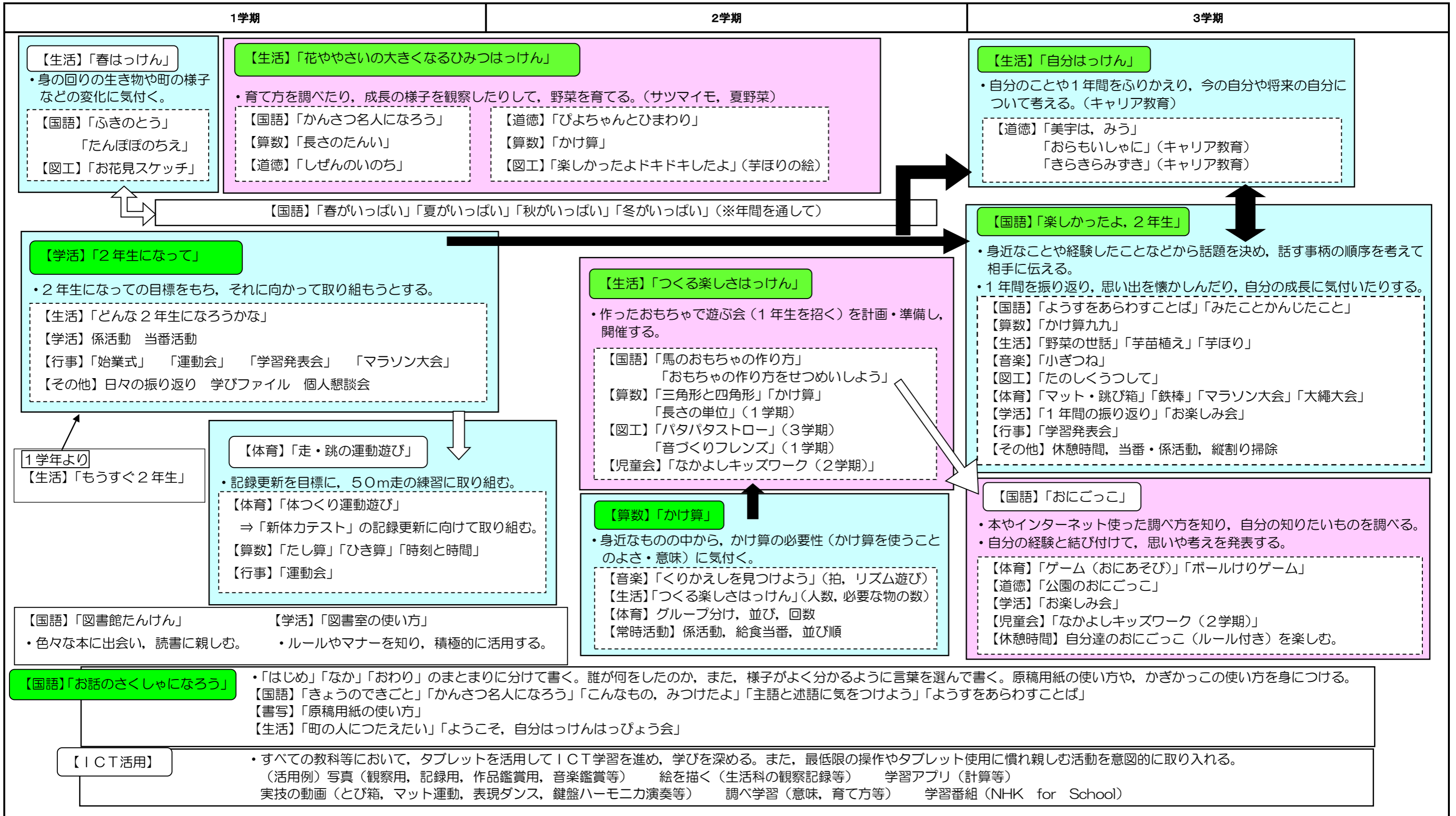


	自己理解	自治力
1・2年	自分の得意不得手や考えの変容に気づき、自分のよさをのばそうとする。	友だちの思いや気持ちを聴き、想像しようとすることができる。



【児童の姿】
 自己理解を深めながら、自治力を身に付けていくための経験ができるように、生活科の学習を基本として各教科・領域・常時活動等と関連付けている。1学期は、学活「2年生になって」と生活科「どんな2年生になろうかな」への導入として、1年生の生活科の学習を振り返る場を設ける。1学期間を通して、成功体験だけでなく、失敗経験もきっかけとして、自分自身の得意不得手に着目させる。（自己理解の場の設定）2学期の生活科「つくる楽しさ」では、自分達で企画・実施する経験を通して、自分自身だけでなく他者のことも考えた行動（自治）が見られるようになっていく。3学期の生活科「もうすぐ2年生」では、自分たちで考えて行動する姿が多く見られ、一年間を通して成長していく。